

日本共産党 区議会議員



石田 ちひろ

日本共産党品川議会控室 TEL 03-5742-6818
すずらん通り事務所 TEL 03-5462-2133

2014年4月13日
ちひろニュースNo.45

1131人のこどもが入れない!



認可保育園の増設こそ



認可保育園の入園状況
(1次・2次申請2014年4月入園)
●申請総数・2942人
●入れなかった人数・1131人

今年4月、認可保育園に申し込んで入れない子どもは、1131人(申請児の38%)と最悪の事態となりました。6人の子のパパ・ママ達が区に対して「異議申し立て」。濱野区長は「将来の財政負担」を理由に増設を拒否。共産党は「区が責任を持って認可保育園の増設を」と追及しました。

4月からいったいどうすれば
今年4月入園の認可保育園申請者数は1次と2次をあわせて2942人と昨年を大きく上回りました。そのうち38%に当たる1131人が入れないという深刻な事態となりました。

6人の子のパパとママが、品川区に「異議申し立て」

1次で認可保育園に入れなかったパパ・ママ達は品川区の決定に対して

「異議申し立て」を行ない、切実な思いをぶつけました。私も同席しました。

●常勤で4月からの復帰が決まったのに、不承諾通知。認証も次々断られ、保育ママも30人ずつ入園を待っている。内定が取り消されてしまう。区はどう感じているのか。

●仕事のキャリアアップのために大学院を受験し、合格した。子どもを預けられなかったらどうすればいいのか。

●会社は、こどもが入園できるまでいつまでも待ってくれるわけではない。会社には戻れなくなってしまう。

●品川区の保育園の評判がよくて、希望を持って他区から引越しまでしてきた、一本の不承諾通知のみ。あまりにも役所仕事的ではないか。4月からの職場復帰をどうすればいいのか。今後の見通しを示してほしい。

●自営業と会社員を差別しないと説明されていたのに、点数がなぜ低いのか納得がいかない。(保育園の)数が足りないために落ちる人がでる。

●『予想より多かった。例年なら通る』というなら救済措置を取るべき。何とかしてくれないと困る。どう救済できるか、何らかの手を打ってください。

このような切羽詰まった区民の声に応え、品川区は緊急対策こそとるべきです。

区長「認可保育園つくれば将来に禍根を残す」

ところが区は去年の暮れに、入園できない子どもが

昨年を大きく上回るわかつていたのに何の手も打たなかったのです。



2月21日の本会議で濱野区長は共産党の「区の責任で認可保育園をつくれ」との質問に「やがて少子化になる。区立認可保育園は財政負担。つくれば将来に禍根を残す」と答弁。

私は、社会の宝物である子どもを財政負担という濱野区長の発言は許せません。

「区立認可保育園の増設を」の請願…賛成は共産党のみ

区議会ではどうか。新日本婦人の会の若いママたちが870人分もの署名を集めて提出した「区立認可保育園の増設を求める請願」に共産党以外の全議員が反

対し、否決しました。

自民…認可保育園は時間がかかるので認証や保育ママなど区の手法を進めていた「だきたい」

公明…区立認可保育園である必然性がない。

民主…区は様々な取り組みで待機児童を減らそうとしている。

無所属…今の状態ですすめてほしい。

土地もお金もある。

区立認可保育園こそつくれ

共産党は、「品川区には国有地・都有地・区有地あわせて東京ドーム二個分以上ある。

品川区の基金(貯金)は712億円。お金もある。認可保育園100人定員の建設費2

億円。年間運営費2億円。区民の切実な願いに応え、区の責任で希望する子が全員は入れる認可保育園をつくるべき」と主張しました。

無料法律相談

とき：4月25日(金)

時間：18：00～

場所：石田ちひろ事務所

弁護士さんと話しをうかがいます。

事前にご連絡ください。

5742-6818

日本共産党品川地区委員会主催